

別記様式(第4条関係)

会議録

会議の名称	令和5年度 第3回加東市水道事業及び下水道事業運営審議会
開催日時	令和6年2月27日(火) 午後2時から午後3時まで
開催場所	加東社公民館 2階 視聴覚教室
議長の氏名(会長 梅野 巨利)	
出席委員の氏名	
<出席委員>	
・梅野 巨利 ・柿本 靖史 ・三ツ井 英春 ・北山 敏則 ・小林 邦子 ・吉田 伊佐見 ・藤井 博之 ・山上 実佳 ・村上 加奈子 ・肥田 繁樹	
出席した事務局職員の氏名及びその職	
・市長 岩根 正 ・技監 野崎 敏 ・上下水道部長 小坂 征幸 ・上下水道部管理課長 阿江 英俊 ・上下水道部工務課長 西角 昌記 ・上下水道部工務課副課長 荻野 克弥 ・上下水道部管理課副課長 遠藤 祐希 ・上下水道部管理課主査 神戸 幸子 ・上下水道部管理課主査 藤井 小夜	
傍聴者 なし	
1 協議事項	
(1) 「加東市水道事業新ビジョン・経営戦略」(仮)について	
(2) 「加東市下水道事業新ビジョン・経営戦略」(仮)について	
2 会議資料	
(1) 次第、参加者名簿、配席図	
(2) 「加東市水道事業新ビジョン・経営戦略」(仮)及び「加東市下水道事業新ビジョン・経営戦略」(仮)の策定について(諮問)の写し	
(3) 資料1「今後のスケジュールについて」	
(4) 資料2「加東市水道事業新ビジョン・経営戦略」(仮)について	
(5) 別紙2-1「水道ビジョン・経営戦略の統合イメージと策定のポイント」	
(6) 資料3「加東市下水道事業新ビジョン・経営戦略」(仮)について	
(7) 別紙3-1「下水道ビジョン・経営戦略の統合イメージと策定のポイント」	
(8) 別紙3-2「処理場統合整備事業 全体計画図」	
3 会議の経過	
⇒別紙「令和5年度第3回加東市水道事業及び下水道事業運営審議会・会議の経過」のとおり	
令和6年3月18日	
会長	梅野 巨利
審議会委員	柿本 靖史

(別紙) 令和5年度 第3回加東市水道事業及び下水道事業運営審議会・会議の経過

発言者	会議の経過 / 発言内容
	<p>1 開会 事務局より定足数の確認を行い、本運営審議会が成立することを報告した。</p> <p>2 会長挨拶 会長より開会の挨拶。</p> <p>3 市長挨拶 市長より挨拶。</p> <p>4 協議事項 (1) 「加東市水道事業新ビジョン・経営戦略」(仮)について 事務局より資料1、資料2及び別紙2-1について説明を行い、その後に質疑応答を行った。</p>
委員	資料2のP4において、資本的支出の金額がR1検討時より平準化されている。その中で管路の耐震化は進んでいると認識しているが、配水池や浄水池の耐震化についてはどのように実施していく予定か。
事務局	<p>管路の耐震化については、ビジョンにも掲載しているとおりR10年度に管路の耐震化率を60.9%にすることを目標に補助金を活用しながら工事を実施している。</p> <p>配水池等の耐震化については、R6年度より耐震診断を実施し、耐震化に向けて工事を実施していく予定である。</p>
委員	耐震基準を満たしている配水池等はないという認識で良いか。
事務局	容量で見ると約16%の施設について耐震化が完了しているが、その他についてはこれから耐震診断を実施し、耐震化工事を進めていく。
委員	現在保有している資金と、補助金を活用しながら、耐震化を進めていく内容のグラフになっているということで良いか。
事務局	そのとおり。
会長	事務局案に沿って進める。
	<p>(2) 「加東市下水道事業新ビジョン・経営戦略」(仮)について 事務局より資料3、別紙3-1及び別紙3-2について説明を行い、その後に質疑応答を行った。</p>
会長	(質疑なし) 事務局案に沿って進める。
	<p>5 その他 事務局より令和6年度の審議会について連絡を行った。</p> <p>6 閉会 柿本会長職務代理者より閉会の挨拶。</p>